

15 1000より大きい数

きほんのたしかめ

1000より 大きい 数の あらわしかたを かんがえよう。

1 紙を 下のよう に せいり しました。□に あてはまる 数を かきましょう。


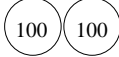

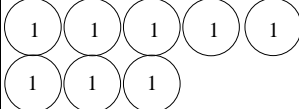
100	100	100	100	100	100	100	10		
100	100	100	100	100	100	100	10		
100	100	100	100	100	100		10		
100	100	100	100	100	100		10		
100	100	100	100	100	100		10		

1000まいの たばを まるで かこむと、1000まいの たばが つ

100まいの たばが つ

10まいの たばが つ

かみの 数を 数字で かくと、かく くらいの 数字は

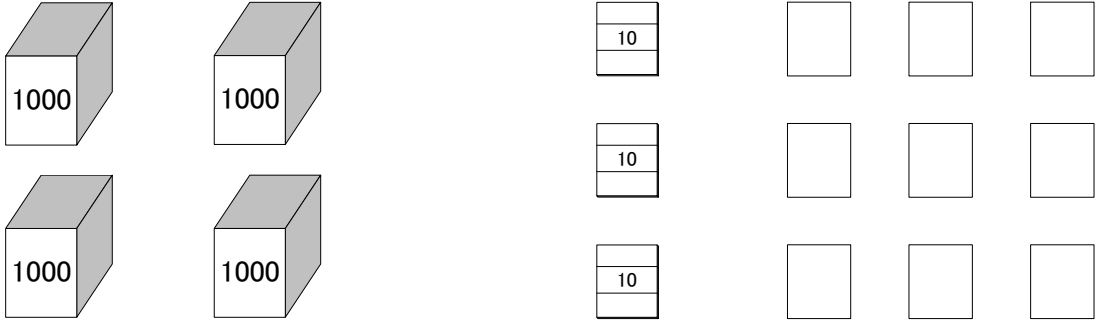
			
1000が <input type="text"/> まで	100が <input type="text"/> まで	10が <input type="text"/> まで	1が <input type="text"/> まで
千のくらい	百のくらい	十のくらい	一のくらい
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

だから かみの数は まいです。

ステップ 1

1000より 大きくて とちゅうに 0がある
数の あらわしかたを かんがえよう。

3 かみの 数が なんまいに なるか かんがえて、
□に あてはまる 数を かきましょう。



かみの 数を 数字で かくと、かく くらいの 数字は

1000が <input style="width: 40px; height: 40px;" type="text"/> ことで	100が <input style="width: 40px; height: 40px;" type="text"/> ことで	10が <input style="width: 40px; height: 40px;" type="text"/> ことで	1が <input style="width: 40px; height: 40px;" type="text"/> ことで
千のくらい	百のくらい	十のくらい	一のくらい

だから かみの数は まいです。

ステップ 2

4 つぎの 数を よみましょう。

- ① 1 4 8 2 ② 8 1 3 5 ③ 7 0 6 1 ④ 9 2 0 4

5 つぎの 数を 数字で かきましょう。

① 七千四百六十五

② 八千三十一

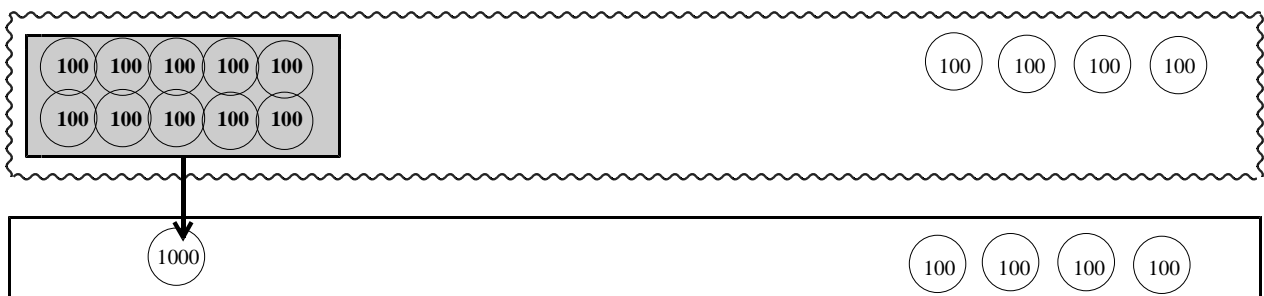
③ 千二

④ 1000 を 5 こ, 10 を 6 こ, 1 を 3 こ
あわせた 数

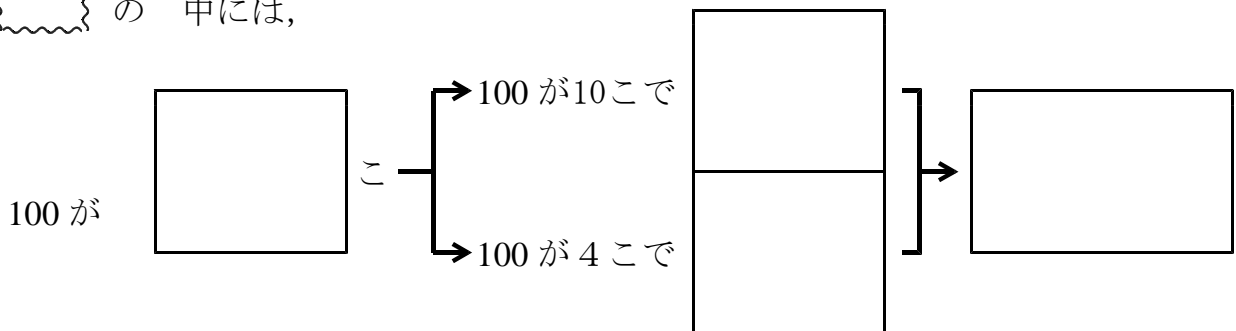
きほんのたしかめ

どんな数を いくつ あつめた数なのか かんがえよう。

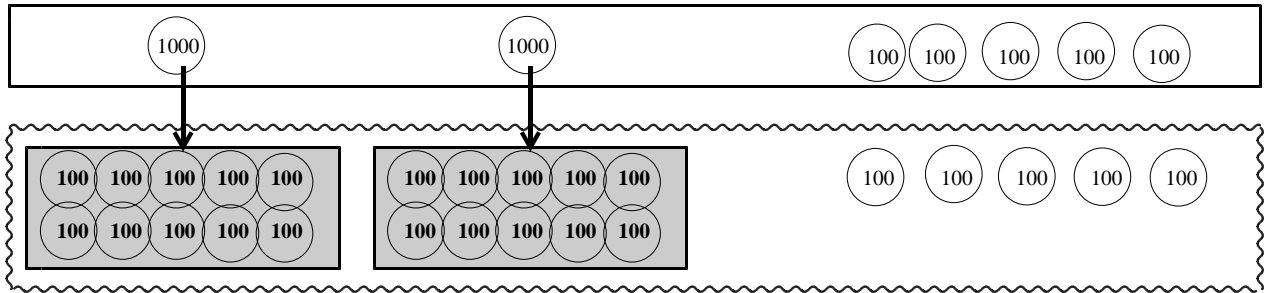
6 100 を 14 こ あつめた 数は いくつでしょう。
□に あてはまる 数を かきましょう。



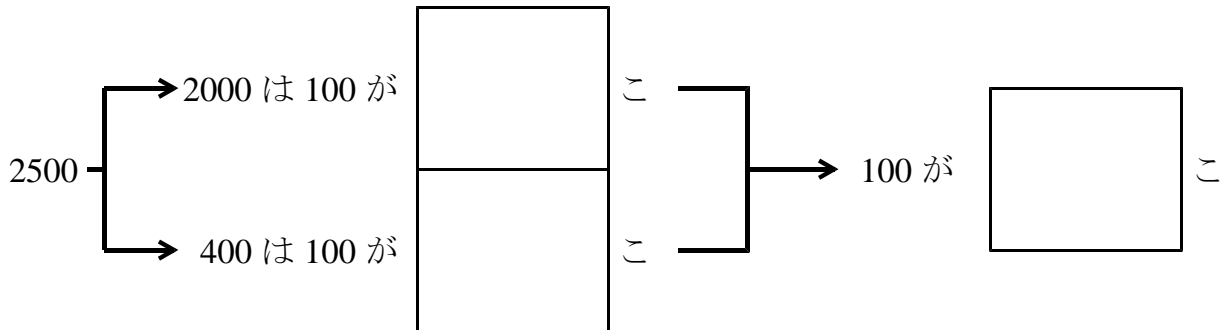
の 中には,



- 7 2500 は 100 を いくつ あつめた 数でしょう。
□に あてはまる 数を かきましょう。



の 中には,

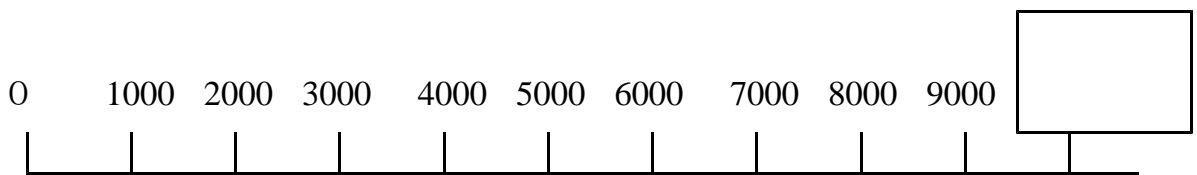


きほんのたしかめ

1 万までの 数を しろう。

- 8 □に あてはまる 数を かきましょう。

1000 を 10 こ あつめた 数を とかきます。



9 つぎの □に あてはまる 数を かきましょう。

4900 について かんがえてみると、

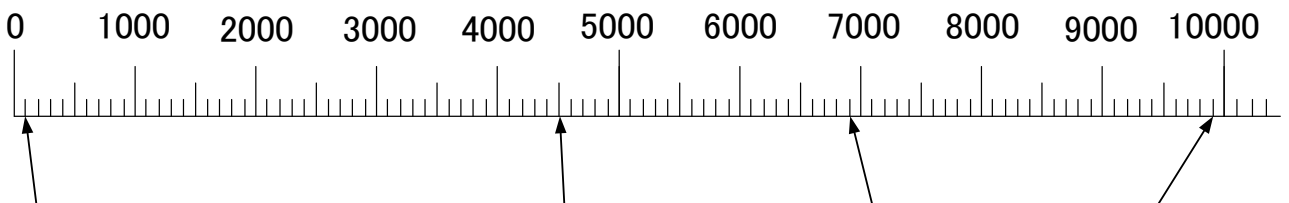
① 4900 は 100 を こ あつめた 数です。

② 4900 は 1000 を こと 100 を こ
あつめた 数です。

③ 4900 は 5000 より 小さい 数です。

ステップ2

10 下の 数の線の □に あてはまる 数を かきましょう。



①

②

③

④

11 5500 を あらわす めもりを 10 の めもりに ↑を つけましょう。

12 □に あてはまる 数を かきましょう。

① 7000 8000 10000

② 10000 9900 9700

③ 4960 4980 4990

④ 5100 5098 5097

13 つぎの 数を 数字で かきましょう。

- ① 6990 より 10 大きい 数
- ② 10000 より 3 小さい 数

<input type="text"/>
<input type="text"/>

14 大きい ほうに ○を かきましょう。

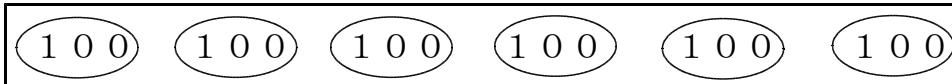
① 3400 3289

② 5024 5008

きほんのたしかめ

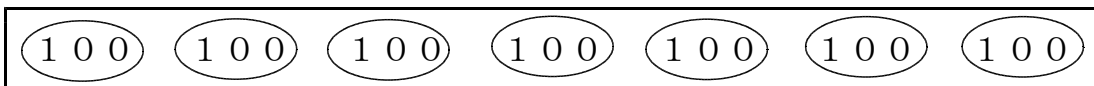
100のあつまりでけいさんのしかたをかんがえよう。

- 15 600+700のけいさんのしかたをかんがえましょう。
600+700のこたえの見つけかたを
つぎのようにかんがえます。



600は 100のあつまり

こ



700は

が

こ

6+7=

これは 100のあつまり

こ

あるといういみだから

こたえは

ステップ1

- 16 □にあてはまる数をかきましょう。

① 900+200のこたえのもとめかたは、

をもとにすると $9 + 2 = 11$

11は、

が11こ あるといういみだから

$900 + 200 =$

② 800 + 600 の答えのもとめかたは、

をもとにすると

14は、 が14こ あるといういみだから

$$800 + 600 = \text{}$$

ステップ2

17 つぎのけいさんをしましょう。

① 700 + 600

② 300 + 900

③ 600 + 600

④ 800 + 400

⑤ 200 + 900

⑥ 500 + 700

⑦ 900 + 900

⑧ 800 + 300

こたえのページ

きほんのたしかめ

1000より 大きい 数の あらわしかたを かんがえよう。

1 紙を 下のよう に せいり しました。□に あてはまる 数を かきましよう。

1000まいの たばを まるで かこむと、1000まいの たばが

3	つ
2	つ
5	つ

100まいの たばが

10まいの たばが

かみの 数を 数字で かくと、かく くらいの 数字は

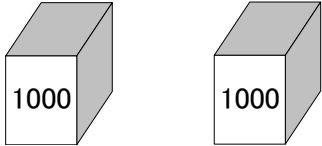

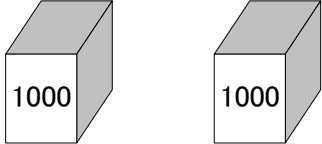



1000が <input type="text" value="3"/> ことで	100が <input type="text" value="2"/> ことで	10が <input type="text" value="5"/> ことで	1が <input type="text" value="8"/> ことで
千のくらい	百のくらい	十のくらい	一のくらい
3	2	5	8

だから かみの数は まいです。

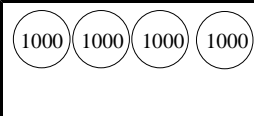
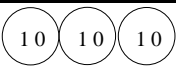
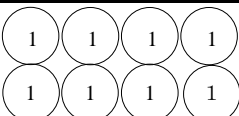
ステップ1

1000より 大きくて とちゅうに 0がある
数の あらわしかたを かんがえよう。

3 かみの 数が なんまいに なるか かんがえて、
□に あてはまる 数を かきましょう。

かみの 数を 数字で かくと、かく くらいの 数字は

			
1000が □ 4 □ 中で	100が □ 0 □ 中で	10が □ 3 □ 中で	1が □ 9 □ 中で
千のくらい	百のくらい	十のくらい	一のくらい
4	0	3	9

だから かみの数は 4 0 3 9 まいです。

ステップ2

4 つぎの 数を よみましょう。

- | | | | |
|---------------------|---------------------|--------------------|--------------------|
| ① 1 4 8 2
千四百八十二 | ② 8 1 3 5
八千百三十五 | ③ 7 0 6 1
七千六十一 | ④ 9 2 0 4
九千二百四 |
|---------------------|---------------------|--------------------|--------------------|

5 つぎの 数を 数字で かきましょう。

① 七千四百六十五

② 八千三十一

③ 千二

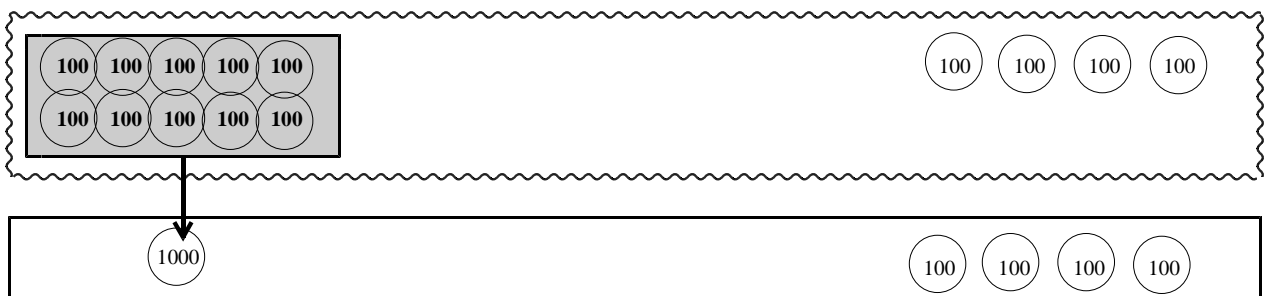
④ 1000 を 5 こ, 10 を 6 こ, 1 を 3 こ
あわせた 数

7 4 6 5
8 0 3 1
1 0 0 2
5 0 6 3

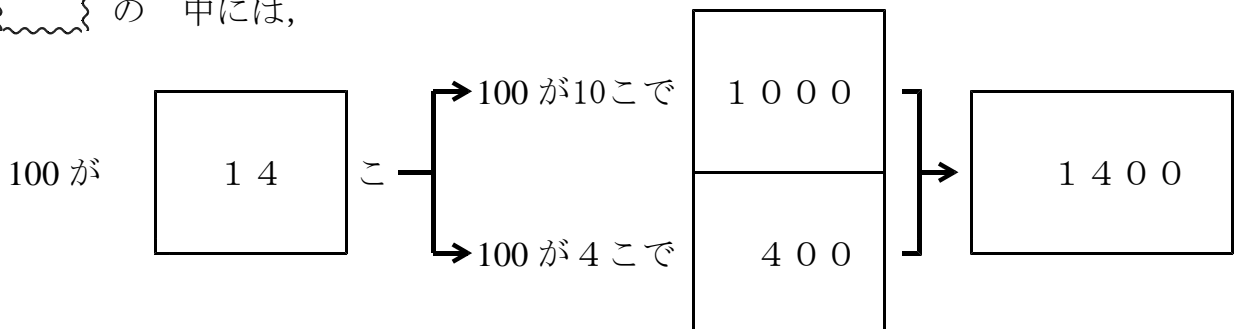
きほんのたしかめ

どんな数を いくつ あつめた数なのか かんがえよう。

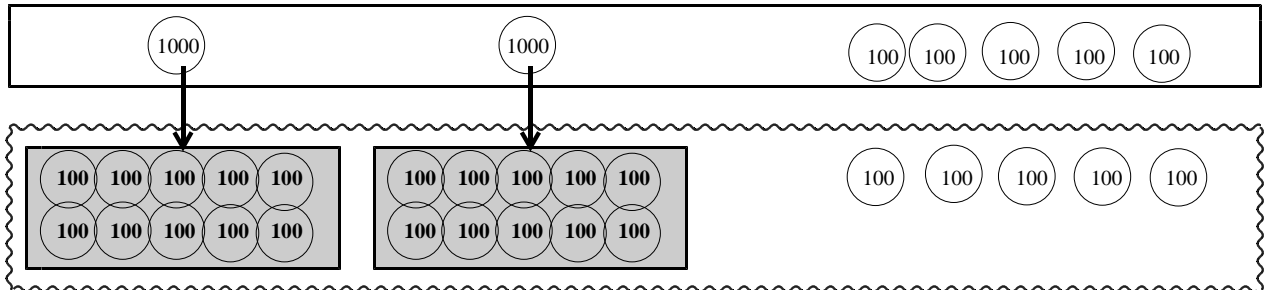
6 100 を 14 こ あつめた 数は いくつでしょう。
□に あてはまる 数を かきましょう。



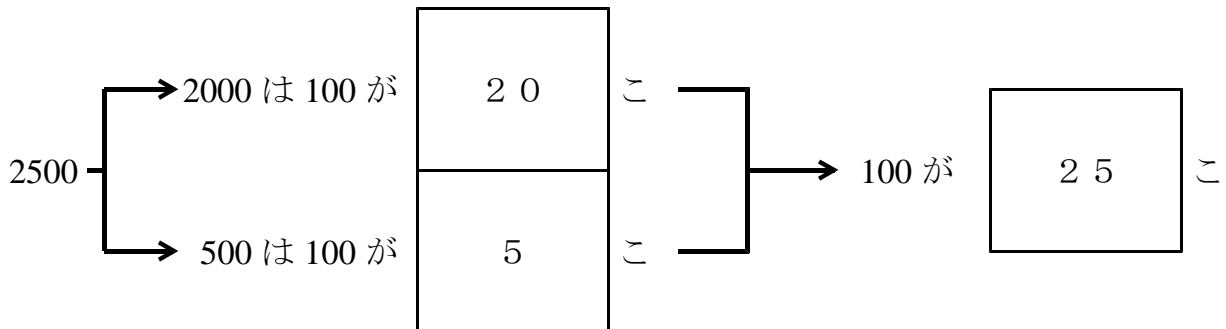
の 中には,



- 7 2500 は 100 を いくつ あつめた 数でしょう。
 □に あてはまる 数を かきましょう。



の 中には,

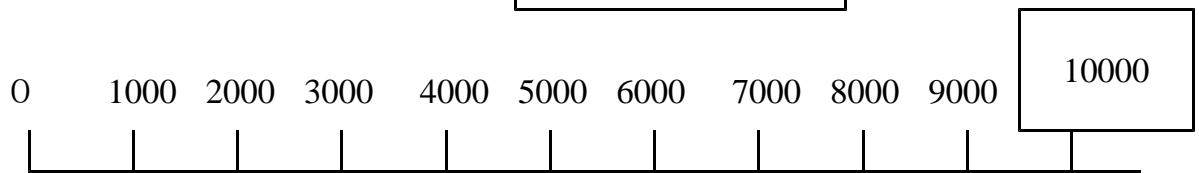


きほんのたしかめ

1 万までの 数を 知ろう。

- 8 □に あてはまる 数を かきましょう。

1000 を 10 こ あつめた 数を とかきます。



9 つぎの □に あてはまる 数を 書きましょう。

4900 について 考えてみると、

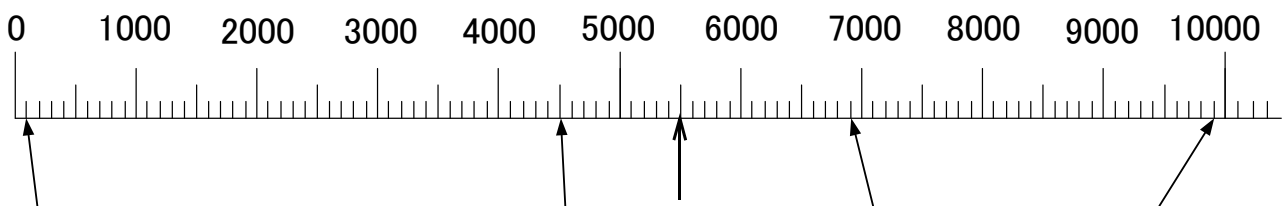
① 4900 は 100 を こ あつめた 数です。

② 4900 は 1000 を こと 100 を こ
あつめた 数です。

③ 4900 は 5000 より 小さい 数です。

ステップ2

10 下の 数の線の □に あてはまる 数を かきましょう。



①

②

③

④

① 100

② 4500

③ 6900

④ 9900

11 5500 を あらわす めもりを 10 の めもりに ↑を つけましょう。

12 □に あてはまる 数を 書きましょう。

- ①

6 0 0 0	7 0 0 0	8 0 0 0	9 0 0 0	1 0 0 0 0
---------	---------	---------	---------	-----------
- ②

1 0 0 0 0	9 9 0 0	9 8 0 0	9 7 0 0	9 6 0 0
-----------	---------	---------	---------	---------
- ③

4 9 6 0	4 9 7 0	4 9 8 0	4 9 9 0	5 0 0 0
---------	---------	---------	---------	---------
- ④

5 1 0 0	5 0 9 9	5 0 9 8	5 0 9 7	5 0 9 6
---------	---------	---------	---------	---------

13 つぎの 数を 数字で 書きましょう。

- ① 6990 より 10 大きい 数
- ② 10000 より 3 小さい 数

7 0 0 0
9 9 9 7

13 大きい ほうに ○を かきましょう。

- ①

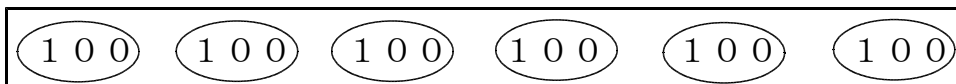
3 4 0 0	3 2 8 9
---------	---------
- ②

5 0 2 4	5 0 0 8
---------	---------

きほんのたしかめ

100のあつまりでけいさんのしかたをかんがえよう。

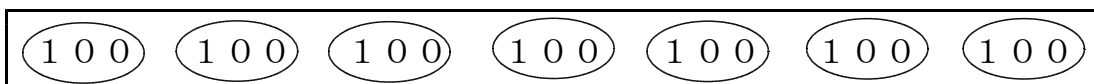
- 15 600+700のけいさんのしかたをかんがえましょう。
600+700のこたえのを見つけかたを
つぎのようにかんがえます。



600は 100のあつまり

6

こ



700は

100のあつまり

が

7

こ

6+7=

13

これは 100のあつまり

13

こ

あるといういみだから

こたえは

1300

ステップ1

- 16 □にあてはまる数をかきましょう。

① 900+200 のこたえのもとめかたは、

100

をもとにすると 9+2=11

11は、

100

が11こ あるといういみだから

$$900 + 200 = 1100$$

② 800 + 600 のこたえのもとめかたは、

100 をもとにすると

14は、100 が14こ あるといういみだから

$$800 + 600 = 1400$$

ステップ2

17 つぎのけいさんをしましょう。

① $700 + 600 = 1300$

② $300 + 900 = 1200$

③ $600 + 600 = 1200$

④ $800 + 500 = 1300$

⑤ $200 + 900 = 1100$

⑥ $500 + 700 = 1200$

⑦ $700 + 700 = 1400$

⑧ $900 + 900 = 1800$